



Be a driver.



Photo:FASTBACK X L Package 2WD(F) Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック



Photo: (P03-04)FASTBACK X L Package 2WD (FF) Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック





Photo:(P05-06)FASTBACK X L Package 2WD(FF) Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック



07

Photo: (P07-08) SEDAN X L Package 2WD (FF) Seat:スムースレザー(ブラック)+スムースレザー(チャコール)<sup>®</sup> メーカーセットオプション:ボーズサウンドシステム(AUDIOPILOT2+Centerpoint2)+12スピーカー  
※前席および後席左右のシート背もたれの前面、サイドサポート部内側、シート座面に本革を使用しています。



08



Photo: (P09-10) SEDAN X L Package 2WD(F) Body Color:マシングレーブラミアムメタリック



SLEEK AND ELEGANT



Photo: (P11-12)SEDAN X L Package 2WD(FF) Body Color:マシングレーブラックメタリック



Photo: (P13) FASTBACK X L Package 2WD (FF) Body Color: プラチナクォーツメタリック



CONDENSED AND EMOTIONAL

A NEW ERA BEGINS



「まっすぐ座れる。あたりまえのことだと思っていませんか。」

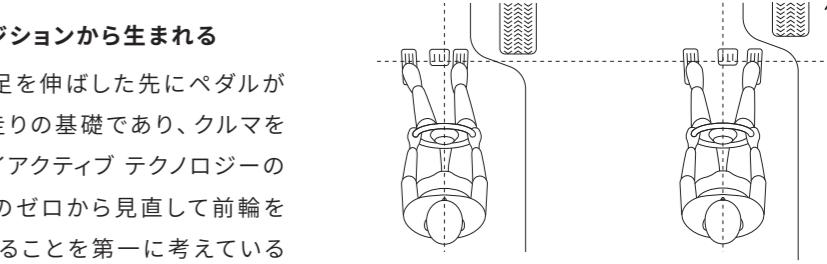
## DRIVING POSITION



すべての「走る歓び」は、ドライビングポジションから生まれる

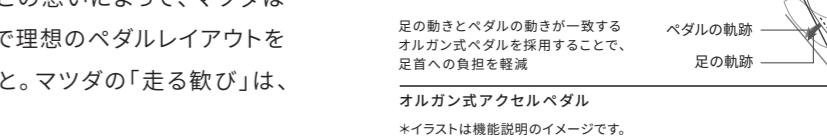
まっすぐな姿勢でシートに座り、自然に足を伸ばした先にペダルがあること。これが、マツダが理想とする走りの基礎であり、クルマを意のままに操る楽しさの基本です。スカイアクティブ テクノロジーの開発とともに、クルマの設計をまったくのゼロから見直して前輪を前方に移動させたのは、まっすぐに座れることを第一に考えているからこそ。そしてアクセルペダルに、人間の足の動きとペダルの軌跡がずれにくいオルガン式ペダルを採用しているのは、自然な姿勢で運転できることを追求しているからこそ。この想いによって、マツダはクルマの大小に関わらず、すべてのモデルで理想のペダルレイアウトを実現しています。正しくペダルを踏めること。マツダの「走る歓び」は、そこから生まれているのです。

\*画像はイメージです。



マツダが考える  
理想状態ではないペダルレイアウト  
前輪があるために  
ペダルが左に寄ってしまう状態

マツダが考える  
理想的ペダルレイアウト  
前輪を前に移動し、足を自然に  
伸ばした位置にペダルを配置



\*イラストは機能説明のイメージです。

「情報を整理すると生まれる、心の余裕。」

## HUMAN MACHINE INTERFACE

### 人間中心で磨き上げたシンプルな情報レイアウト

さまざまな装備や技術の進化によって“クルマでできること”が増える一方で、運転中にドライバーが処理しなければならない情報量も増えてしまいます。そこでマツダは、ドライバーが多様な情報を適切に扱いながらも、安心して安全に運転できる環境づくりに注力しています。そのために人間中心の考え方に基づき、絶えず確認が必要な情報／クルマの状態を確認する情報／快適・利便性のための情報の3種類に情報を整理。そのうえで、それぞれを3つの表示デバイスに最適に配分したシンプルな情報レイアウトをつくり上げました。これによってドライバーが心に余裕を持ち、しっかりと前を向いて運転に集中しながら、必要な情報を少ない視線移動で直感的に確認しやすくなっています。



\*画像は点灯状態を演出しています。 \*モニター画面はハメ込み合成です。



Photo:(P19)SEDAN X L Package 2WD(FF) Seat:スマースレザー(ブラック)+スマースレザー(チャコール)\* (P20)FASTBACK X L Package 2WD(FF) Seat:スマースレザー(ブラック)+スマースレザー(チャコール)\* メーカーセットオプション:ボーズサウンドシステム(AUDIOPILOT2+Centerpoint2)+12スピーカー  
※前席および後席左右のシート背もたれの前面、サイドサポート部内側、シート座面に本革を使用しています。



21

「自分の足で歩いているかのように。」

## SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTURE

### クルマとの心地よい一体感を実現した車両構造技術

移動における人間の理想状態とは何か。マツダが導き出した答えは、「歩行」でした。例えば人間は歩くとき、段差を越えたりしても特に揺れを感じることなく進むことができます。それは、人の体には自然にバランスを取ろうとする能力が備わっているから。マツダは、この能力をクルマづくりに応用しようと考えました。そうして生まれたのが、究極の「人馬一体」を目指した車両構造技術、SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTUREです。座れば骨盤が立ち、背骨が自然なS字を描くシート。路面からの力を遅れなく、滑らかに伝えるボディとシャシー。これらが一体となって機能し、乗員が無意識に体のバランスを取りながら、クルマの動きをまるで自分の体のように感じることができる心地よい走りを提供します。



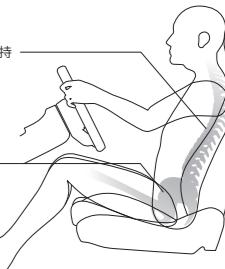
\*画像はイメージです。

骨盤を立て、自然なS字カーブを維持するためのシート構造

背骨のS字カーブを維持

骨盤を立てる

\*イラストは機能説明のイメージです。



22



「次のカーブが、待ち遠しくなる。」

## G-VECTORING CONTROL PLUS

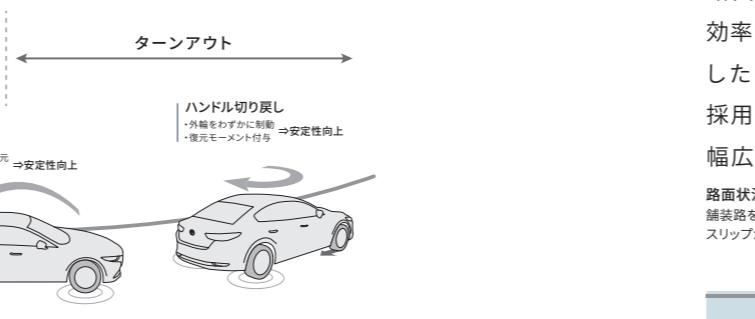
### G-ベクタリング コントロール プラス(GVC Plus)<sup>\*1</sup>

GVCは、ドライバーのハンドル操作に応じてエンジンの駆動トルクを制御し、タイヤの接地状態を最適化してスムーズで効率的な車両挙動を実現する世界初<sup>\*2</sup>の技術です。ドライバーの操作に対する車両の応答がよりリニアとなり、直進時も含めたハンドルの修正操作が減るため、クルマとの一体感が向上。長距離運転での疲労蓄積を抑制するとともに、同乗者も含めた体の揺れが減ることで、乗り心地の向上に貢献します。

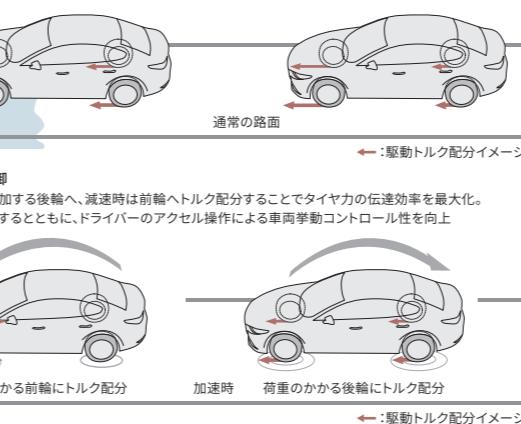
進化したGVC Plusでは、新たにブレーキによる姿勢安定化制御を追加しました。ドライバーの素早いハンドル操作に対する車両の追従性を高めるとともに、挙動の収束性をサポート。これにより緊急時の危険回避能力を向上させるとともに、高速走行時の車線変更や、雪道など滑りやすい路面環境においても、より安心感のある走りを提供します。

\*1 G-Vectoring Control:車両の加速度(G)を方向付ける(Vectoring)制御(Control)

\*2 2016年6月現在の量産車として(マツダ調べ)



\*実際の路面状況などによって、前後輪へのトルク配分比率は変化します。  
\*i-ACTIV AWDの機能・性能には限界がありますので過信せず、適切なタイヤを装着のうえ、安全運転を心がけてください。  
\*イラストは機能説明のイメージです。



**優れた走行性能と燃費性能を両立するi-ACTIV AWD**  
タイヤの動きやGセンサー等の情報から車両の走行状態をリアルタイムに検知し、路面状況やタイヤの荷重状態の変化を素早く予測。状況に応じて前後輪へのトルク配分を自動的に最適化する先進のAWDシステムです。雨や雪などの滑りやすい路面ではもちろん、ドライ路面においても4輪のタイヤの力を効率的に引き出せるように適切にトルクを配分し、スムーズで安定した走りを提供します。そして新たにGVCとの協調制御を採用し、これまで以上にニュートラルなコーナリング性能を実現。幅広いシーンで、ドライバーの意のままの走りをサポートします。

**路面状況変化時のAWD制御**  
舗装路を走行中、水たまりや凍結路面に差しかかった際も、スリップが発生する前に予兆を検知し、瞬時に適切な前後トルク配分することで安定した走行を維持

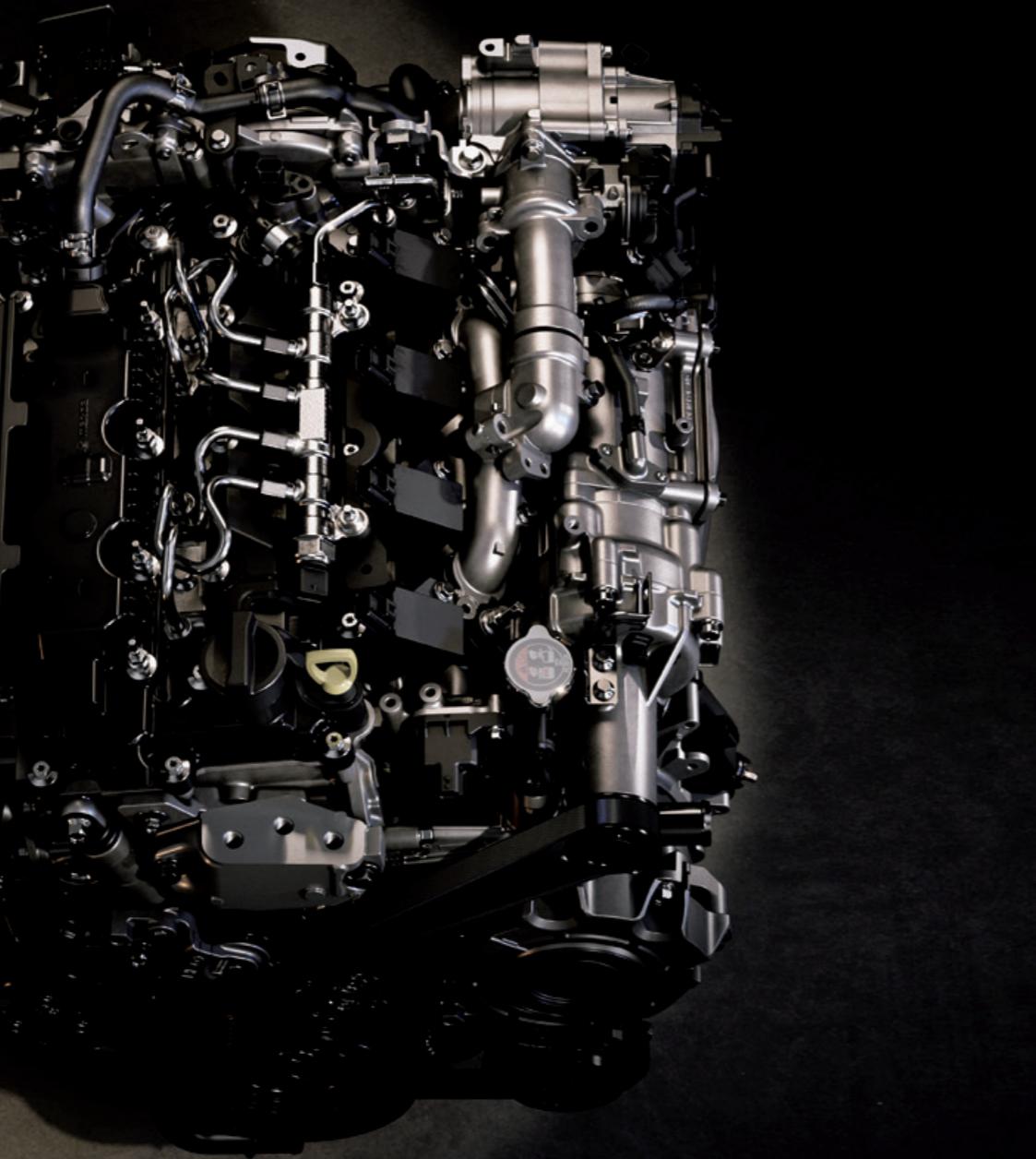


「いかなる路面に出会っても、思いのままの走りを。」

## i-ACTIV AWD

「エンジンにはできることが、まだまだある。」

## SKYACTIV ENGINE



### e-SKYACTIV X

世界初<sup>\*1</sup>の革新的な燃焼制御技術「SPCCI<sup>\*2</sup>（火花点火制御圧縮着火）」を採用した、マツダの新世代ガソリンエンジンです。力強いトルク、リニアで正確なレスポンス、高回転までスムーズに伸びていく爽快な加速感など、ディーゼルエンジンとガソリンエンジンのメリットを兼ね備えました。減速エネルギーを電力として蓄え、発進加速時にモーターで駆動をアシストするマイルドハイブリッドシステムM HYBRIDも搭載し、優れた環境性能とともに、マツダらしい走りの気持ちよさをピュアに楽しめます。

\*1 2017年8月 マツダ調べ \*2 SPCCI: Spark Controlled Compression Ignition

### e-SKYACTIV G

心地よい走りを実現する直噴ガソリンエンジンSKYACTIV-G 2.0にマイルドハイブリッドシステムM HYBRIDを組み合わせたパワートレイン、それがe-SKYACTIV Gです。M HYBRIDはモーター（ベルトISG<sup>\*3</sup>方式）と24Vリチウムイオン電池、DC-DCコンバーター、回生協調ブレーキからなるシステム。減速エネルギーを回生して電力として活用するほか、発進加速時のモーターによる駆動アシストなどによって、走り・燃費・環境性能をより高いレベルで実現します。乗れば乗るほど、毎日の運転が楽しみになる。e-SKYACTIV Gは、そんなドライビング体験をお届けします。

\*ISG:Integrated Starter Generator

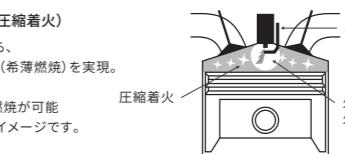
### SKYACTIV-G

エンジンの理想状態を追求した革新技術を採用し、軽快なパフォーマンスと優れた燃費性能を発揮する高効率直噴1.5Lガソリンエンジン。アクセル操作に対するリニアな応答性や伸びやかな加速感など、さまざまなシーンをスムーズに運転できる心地よい走りを楽しめます。

### SKYACTIV-D

実用燃費と環境性能の向上を追求しつつ、ディーゼルならではの力強さ、ロングツーリングを快適に楽しめる静肅性も実現したクリーンディーゼルエンジン。1.8Lの排気量による上質で余裕のある力強い走りとともに、乗る人すべての歡びと社会の信頼に応える優れた環境性能を目指しました。

SPCCI（火花点火制御圧縮着火）  
ガソリンを燃料しながら、  
ほぼ全域でリーンバーン（希薄燃焼）を実現。  
低回転から高回軸まで、  
少ない燃料で高効率な燃焼が可能  
\*イラストは機能説明のイメージです。



e-SKYACTIV G 2.0



SKYACTIV-D 1.8

「聞こえてくるのは、  
心地よくデザインされた音。」

MAZDA HARMONIC ACOUSTICS

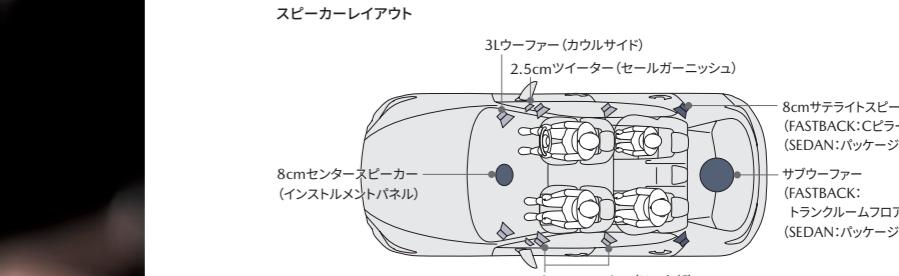
3Lウーファー(カウルサイド)  
2.5cmツイーター(セールガーニッシュ)  
8cmセンタースピーカー(インストルメントパネル)  
8cmスコーカー(ドア上部)  
\*標準装備のオーディオシステムは図の8スピーカーです。  
メーカーセットオプションのボーズサウンドシステムは、図を含む12スピーカーシステムになります。  
\*イラストはFASTBACKのスピーカーレイアウトイメージです。



\*画像はイメージです。

音の聞こえ方にこだわり抜いた、質の高い静肅性  
ただ静かなだけでなく、人間が心地よさを感じられる。それが、マツダの考える静肅性です。そのために、不快な騒音を抑えるとともに、音が耳に届くまでの経路や変化の仕方まで徹底的にコントロール。ドアを閉めた瞬間、そして走るたびに、気持ちがすっきりと研ぎ澄まされる感覚を味わえます。

人間特性に合わせて磨き上げたオーディオシステム  
音の伝わり方と人間特性の研究を積み重ね、マツダのオーディオシステムが大きな進化を遂げました。スピーカーの配置にとことんこだわり抜き、向きや高さなどにも工夫を凝らすことで、より効率的に音が広がり、人の耳に自然に音が届く音響空間を実現。高音質でクリアなサウンドを、豊かな臨場感とともににお届けします。



\*標準装備のオーディオシステムは図の8スピーカーです。  
メーカーセットオプションのボーズサウンドシステムは、図を含む12スピーカーシステムになります。  
\*イラストはFASTBACKのスピーカーレイアウトイメージです。



「安全もドライバーが主役です。」

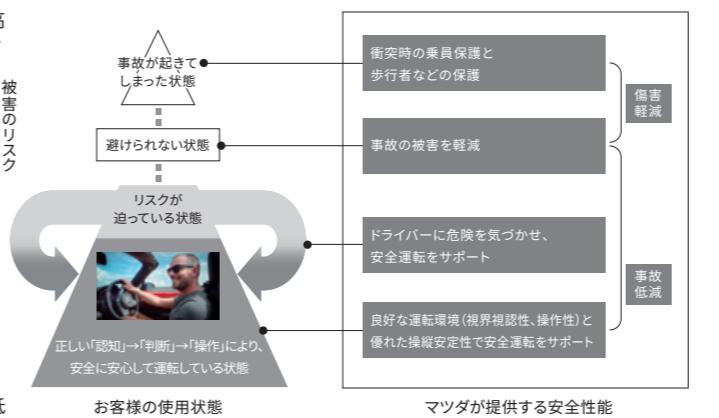
## MAZDA PROACTIVE SAFETY

乗る人すべての安心と安全、そして楽しさのために。

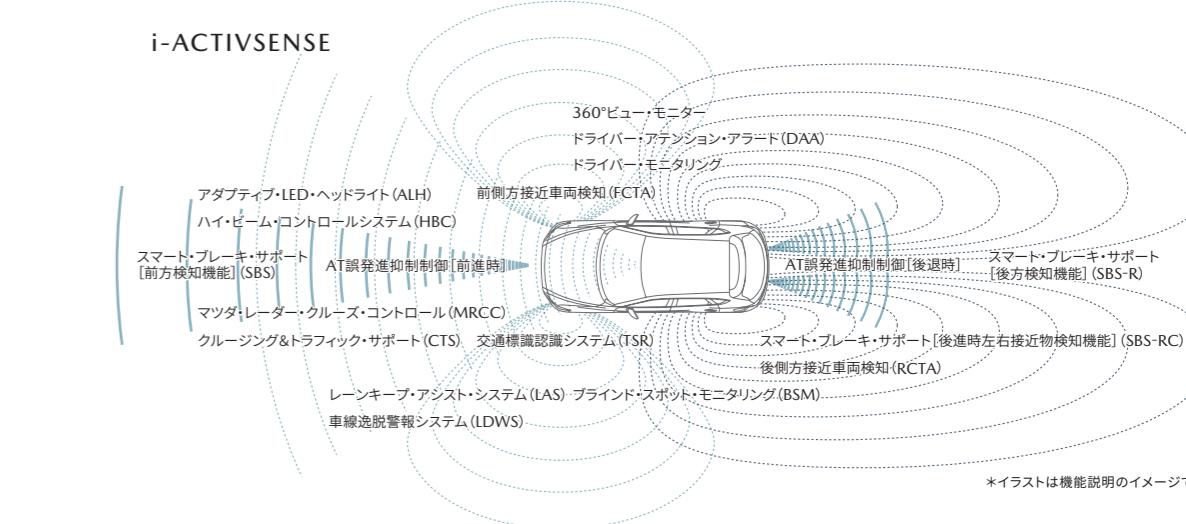
目前に迫った事故を避けるための被害軽減ブレーキは、今や、どんな自動車にも不可欠な安全技術になりました。しかしマツダは、それだけで満足はしません。危険な状況になってからそれに対処するのではなく、事故や危険につながる、もっともっと前の段階から、安全について考え、設計する。先進安全技術のみならず、ドライビングポジション、情報レイアウトや視界などの運転環境、そして走行性能も、その考えに基づいて造り込んでいます。すべては、ドライバーが安心して運転できるように。クルマに乗る人全員が、「走る歓び」を思う存分満喫できるように。それが“MAZDA PROACTIVE SAFETY”。マツダの安全に対する独自の考え方です。

マツダの安全思想

### MAZDA PROACTIVE SAFETY



### i-ACTIVSENSE



\*イラストは機能説明のイメージです。

「あなたが選ぶ特別な一台を。」

SIGNATURE STYLE

MAZDA3の世界観を広げるショップオプション

MAZDA3 SIGNATURE STYLEは、マツダデザインとカスタマイズの価値両立に挑戦した新しいマツダのカスタマイズを象徴するスタイルです。引き算の美学というマツダデザインが大切にする信念を貫き、スポーティでありながらも上質な品格表現に挑戦し、それらを高次元で両立させました。MAZDA3の世界観を広げることで、より積極的に走る歓びを楽しむライフスタイルをマツダよりご提案します。

